

東京学芸大学大学院教育学研究科修士課程

次世代日本型教育システム研究開発専攻

紹介



東京学芸大学
Tokyo Gakugei University





まずは

「修士課程」全体の組織

です

定員 109名

修士課程 [2専攻]

次世代日本型
教育システム
研究開発専攻
(20)

教育支援協働実践開発専攻 (89)

- 教育AI研究プログラム (35)
- 臨床心理学プログラム (20)
- 教育協働研究プログラム (34)

2つの専攻どちらでも留学生を受け入れます

() は学生数

**当専攻の定員は20名。
これまでの実績では、約半数が留学生となっています。**



次に

当専攻の趣旨・目的

です

次世代日本型教育システム研究開発専攻

社会のグローバル化・教育の国際標準化に対応し

日本の教育システムの特長を引き継いだ

次世代のための教育システムを研究開発し

国際理解にもとづく平和で持続可能な社会の創成と

その社会を支えるグローバル・シチズンシップを育成する

教育・研究を国際的に展開できる人材の養成を目的とします。





さて

カリキュラムの構成図

この後、もう少し
詳しくみていきます

コ ア ・ テ ー マ

教育学の基礎と応用

教育内容に関わる理論と実践

グローバル・シチズンシップ
育成、持続可能な社会構築

開発支援・開発教育

日本文化・日本語教育

次世代教育領域

教科内容領域

多文化共生教育領域

日本語教育領域

(含：比較教育・教育史研究)

(含：地域研究)

基盤

専攻基盤科目

- Global Citizenship and Education
- カリキュラムデザイン
- 次世代日本型教育と国際社会
- 先端型教育開発研究

【必修8単位】

基礎

専攻基礎科目

- 次世代日本型教育と日本語教育
- ヒューマン・コンピテンシー総論
- 日本型教育文化論

【選択必修2単位以上】

展開

専攻展開科目



【選択必修8単位以上】 ※細かい条件あり（後述）

発展

専攻発展科目

フィールド研究 A, B; Global Field Research A, B

【必修8単位以上】

特別研究（4単位）【必修】

【合計】30単位以上



修了研究〔修士論文 or 課題研究〕 + 《審査委員会》



修了要件／履修条件・方法

次に、科目区分ごとに見ていきましょう！

※英語で表記されている科目は、英語による講義となります。

科目区分	授業科目	履修条件 (単位数)
専攻 基盤 科目	【必修】 <ul style="list-style-type: none"> Global Citizenship and Education カリキュラムデザイン <ul style="list-style-type: none"> 次世代日本型教育と国際社会 先端型教育開発研究 	8 単位
専攻 基礎 科目	【選択必修】 <ul style="list-style-type: none"> 次世代日本型教育と日本語教育 ヒューマン・コンピテンシー総論 <ul style="list-style-type: none"> 日本型教育文化論 	2 単位 以上
専攻 展開 科目	【選択必修】 〔Project Study on Education in Japan A〕 / 〔Project Study on Education in Japan B〕 〔日本語教育 IA〕 / 〔日本語教育 IB〕 / 〔日本語教育 IC〕 〔日本語教育 IIA〕 / 〔日本語教育 IIB〕 / 〔日本語教育 IIC〕 〔Global Citizenship and Sustainability A〕 / 〔Global Citizenship and Sustainability B〕 〔Global Education from Intercultural/Interdisciplinary Perspective〕	2 科目 4 単位 必修 左記科目から必ず 2 科目 4 単位を含め 8 単位 以上
専攻 発展 科目	【必修】 <ul style="list-style-type: none"> フィールド研究 A (国内) / Global Field Research A (海外) フィールド研究 B (国内) / Global Field Research B (海外) 	いずれか 1 科目 4 単位 いずれか 1 科目 4 単位 8 単位 以上
	【必修】 特別研究	4 単位
	修了研究 (修士論文 or 課題研究) + 審査委員会	必須
	合計	30 単位 以上



「専攻基盤科目」について

《必修》

4科目 (8単位)

当専攻に関わる基盤的な力を身につける領域

《科目》

Global Citizenship and Education

次世代日本型教育と国際社会

カリキュラムデザイン (教職大学院開設授業)

先端型教育開発研究 (教職大学院開設授業)

【必修】

4科目 (8単位)

すべてを履修する



「専攻基礎科目」について

《選択必修》

1科目(2単位)以上

基盤科目の上に、当専攻における基礎的な力を身につける領域

《科目》

次世代日本型教育と日本語教育

日本型教育文化論

ヒューマン・コンピテンシー総論

【選択必修】

左記科目を含む

1科目(2単位)以上

を履修する



「専攻展開科目」について

《含：選択必修》

4科目（8単位）以上

当専攻についての高度な専門性を高める領域

《科目》

日本語教育 I-A

日本語教育 I-B

日本語教育 I-C

日本語教育 II-A

日本語教育 II-B

日本語教育 II-C

Project Study on
Education in Japan A

Project Study on
Education in Japan B

Global Citizenship
& Sustainability A

Global Citizenship
& Sustainability B

Global Education from Intercultural/
Interdisciplinary Perspective

【**選択必修＋選択**】

左記科目の
2科目（4単位）を
含む**8単位**以上

左記以外にも、専門領域に
応じた多くの科目が開設。

教職大学院の授業を受講
することも可能



「専攻発展科目」について

《必修》

2科目(8単位)以上

当専攻における実践性や学びの統合を高める領域

《科目》

フィールド研究 A (国内)

Global Field Research A (海外)

いずれか
1科目4単位
【1年秋期】

フィールド研究 B (国内)

Global Field Research B (海外)

いずれか
1科目4単位
【2年春季】

【必修】

A及びBの一つずつ

2科目8単位以上

を履修する



「フィールド研究」について補足説明です

当専攻では、以下のように国内と海外で実施するプログラムが設定されているのが大きな特徴です。

【国内】フィールド研究 A & B

【海外】Global Field Research A & B

1科目4単位 = 120時間分となります。

また、その x2科目 = 8単位分は、修了要件30単位の約4分の1となり、カリキュラム上の大きなウェイトを占めます

実際に何をやるかは、自身が所属する領域によるところが大きいです。ゆえに、指導教員の先生とよく相談して決めます。AとBの両方を履修する必要がありますが、国内版でも海外版でも組み合わせは自由です



特別研究と修了研究について

特別研究(I & II): 4単位

〈1年秋期〉

〈2年春期〉

修了研究(=修士論文
or 課題研究)

審査
委員会

最終的に目指す人材育成・輩出

- ・ 日本型教育システムを国外で展開できるとともに、国内の学校教育のグローバル化を先導する研究者・教育実践者
- ・ 国際的な教育・文化交流機関・活動団体、国内外の教育行政職、教育・文化交流の NGO/NPO 職員
- ・ 研究職・教育関連企業・団体職員



最後に

専攻の「**構成教員**」を紹介して終わります

まずは
「**地域研究**」から

地域研究

有澤 知乃	民族音楽学／音楽教育
菅 美弥	アメリカ史／移民・マイノリティ研究
出口 雅敏	文化人類学
橋村 修	歴史地理学／民俗学
若林 恵	ドイツ文学・文化／スイス文学・文化
加賀美 雅弘	人文地理学／地誌学
小西 公大	社会人類学／南アジア地域研究
下田 誠	中国古代史／高等教育論
水津 嘉克	社会学



次に

「比較教育・教育史」 「日本語教育」です

比較教育・教育史

橋本 美保

教育史／カリキュラム

遠座 知恵

教育理論史／教育実践史

日本語教育

岡 智之

日本語教育／言語学／異文化理解教育

許 夏玲

日本語教育／談話分析／語用論／対照言語研究

小西 円

日本語教育／日本語学



最後

「次世代教育」です



次世代教育

小森 伸一

ホリスティック教育／サステナビリティ教育／野外環境教育／レクリエーション／体験学／幸福学

佐藤 公法

物性物理学

堂園 いくみ

生物学

原田 和雄

生体分子化学／分子生物学

橋間 昭徳

地震学／テクトニクス

Ferjani Ali

植物生理学・分子発生遺伝学／植物の形態形成、葉器官のサイズ制御

山本 昭範

生態系生態学

当専攻の紹介は以上となります。
ここまでご覧下さりありがとうございます。
是非、本学修士課程ならびに当専攻の
入学をご検討ください。
教員一同、お待ちしております！



お問合せ

《入試について》 入試課大学院入試係
Tel 042-329-7203

《履修について》 大学院課修士課程係
Tel 042-329-7704

東京学藝大学